

# 東っ子

たのしみが  
ゆきわたる  
東小学校

3月号

平成二十六年度、あと数日となりました。この一年間、保護者の皆様、ご家族、地域の皆様から、学校へ絶大なご協力・ご支援をいただきまして心から感謝申し上げます。

## 六年生を送る会

三月五日(木)の二校時から三校時に「六年生を送る会」を行いました。この会の企画・運営の中心は、新児童会役員です。そして会場の飾り付けや準備は五年生がやりました。会は前半と後半の二部で構成されていきました。第一部は「六年生との思い出作り」。縦割り班でゲームやクイズをしました。伝言ゲーム、三択クイズといった恒例のゲームの他に、新たに取入れたゲーム「五つのエラー探し」なども取り入れられて、大変盛り上がりました。五年生が縦割り班をまとめるのを、そつと陰でフォローする六年生の姿を見て、やっぱり最上級生だなあと感心することしばしばでした。第二部は「六年生への感謝の会」でした。今度は、一人ずつ、舞台の幕の中から登場。名前と夢や趣味が

紹介されると、ポーズをしたり。その姿を見て一番盛り上がったのは六年生でした。六年間を振り返るスライドを見て、いよいよ感謝の気持ちを伝え合います。在校生から「六年生へ贈る言葉」の呼びかけと、合唱「大切なもの」を贈りました。そして、在校生みんなで作った「写真立て」を一年生から渡しました。このあと、六年生から在校生へ、お礼の言葉と、合唱「ウイズユースマイル」と、合奏「キセキ」のお返しと、在校生へのメッセージが贈られました。感動的な時間が流れ、涙を浮かべる六年生もいました。声をあげて泣きじやくっている一年生もいました。きつと、六年生との思い出がいっぱいあったのよ。温まる六年生を送る会となりました。



6年生からメッセージ

## お礼の会

子どもたちの登下校を見守ってくださっている地域ボランティアの皆様へのお礼の会を、三月十日(火)午後三時から行いました。この日は、朝から強い風が吹いていて、来ていただくだけで心配でした。風の中を三名の皆さんが参加してくださいました。ポラントエアの方々には、ご高齢の方がほとんどです。雨の日も、風の日も、夏の猛暑の日も、冬の寒い日も、地域の子どものために、見守りの活動をしてくださいありがとうございます。本当に頭が下がります。「感謝の気持ちはあいつで表そう」は私の口癖です。私たちは多くの人から支えられ助けられて生活しています。そのことに気づかせ、自分はそのことに気づかせること、大切なことです。当日、校外指導部の皆さんのほか、多くの保護者の皆さんが参加してくださりました。ありがとうございました。



## 夜間照明増設

運動場や体育館は、社会体育でも活用されます。本校の社会体育活動は非常に盛んです。子どもたちを対象にしたスポーツ少年団各種をはじめ、ママさんサッカーや卓球、バドミントン、バウンドテニス、グランドゴルフ、ダーツなど大人を対象にしたスポーツ活動もたくさん行われています。これら活動の中活動の中心となっは、東地区体育協会は、本校の体育館は七年前の平成二十一年二月に完成したばかりで、バスケットコートが2面とれる広さがあり、すぐ隣に専用駐車場も完備されて設備が大変整っています。運動場も広さは十分、形も正方形に近い長方形でも大きな課題があります。でもそれは、夜間照明の明るさです。もともとソフトボール用に設置されたので、バックネットから放射状に照明が当たるようになっていました。そのためバックネットから遠い場所にはあまり照明が当たらず、全面を照らすことができません。この機会に、要請を受け、この三月に照明を増やす工事が行われ、併せて、運動場全面を照らすように照明の向きも調整されました。すでに、サッカー少年団などで、新たな夜間照明の中で活動をしていて、かなり明るくなったようです。市当局、東地区体育協会に感謝申し上げます。



## 愛校作業

卒業前の三月十三日(金)の五・六校時に、六年生が愛校作業をしてきました。特に汚れやすい場所、普段の掃除ではやらない作業をしてきました。玄関のタタキをぞうきんがけしたり、来客用のスリッパを一つずつ丁寧に拭いたり、トイレの頑固な汚れを落とし、廊下の擦れた黒い跡をゴシゴシ落としたり、黙々と働く姿を見て、六年生の成長を感じました。場面面で

